

令和6年度

予算に関する説明資料（2月補正）

（一般会計補正予算第11号）

我孫子市

■ 款 8 消防費

消防本部 総務課

○事業名 消防施設等整備事業

事業費 79,389 千円 支出科目 款 8 項 1 目 1

(単位：千円)

財源内訳	国 支 出 金	県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
			59,500	19,800	89
支出内訳	14工 事 請 負 費				
	79,389				

【事業の内容】

(仮称) 湖北消防署南側敷地造成工事について、設計時の地盤調査では調査できなかった地点において軟弱地盤が確認され、大地震時に液状化する可能性があることが判明したことから、液状化抑制のための地盤改良工事を追加で実施するため、工事請負費を増額する。

○ (仮称) 湖北消防署敷地造成工事費 79,389 千円

・ 地盤改良工事費 91,393 千円－予算残額 12,004 千円＝補正額 79,389 千円

当初予算額 118,052 千円 (①)

支出見込額 197,441 千円 (②)

補 正 額 79,389 千円 (②－①)

* 歳入[その他] 公共施設整備基金繰入金 19,800 千円

(仮称) 湖北消防署南側敷地造成工事の変更に伴う 補正予算案の編成について (消防本部総務課)

令和6年4月に着工した標記の工事について、設計時の地盤調査では調査できなかった地点において軟弱地盤が確認され、大地震時に液状化する可能性があることが判明しました。そのため、擁壁基礎地盤改良工の変更に伴い工事請負費を、工事期間の延長に伴い工事監理業務委託料をそれぞれ増額する必要が生じたことから、補正予算を編成するものです。

造成工事後の当該敷地には、市民安全課所管の湖北地区防災備蓄倉庫と、警防課所管の消防団器具置場を整備する予定であり、その財源として「緊急防災・減債事業債」の活用を見込んでいます。これは事業費に対する充当率が100%、元利償還金に対する交付税措置率が70%と、財政的に非常に有利な反面、令和7年度までの時限的な地方債となっています。

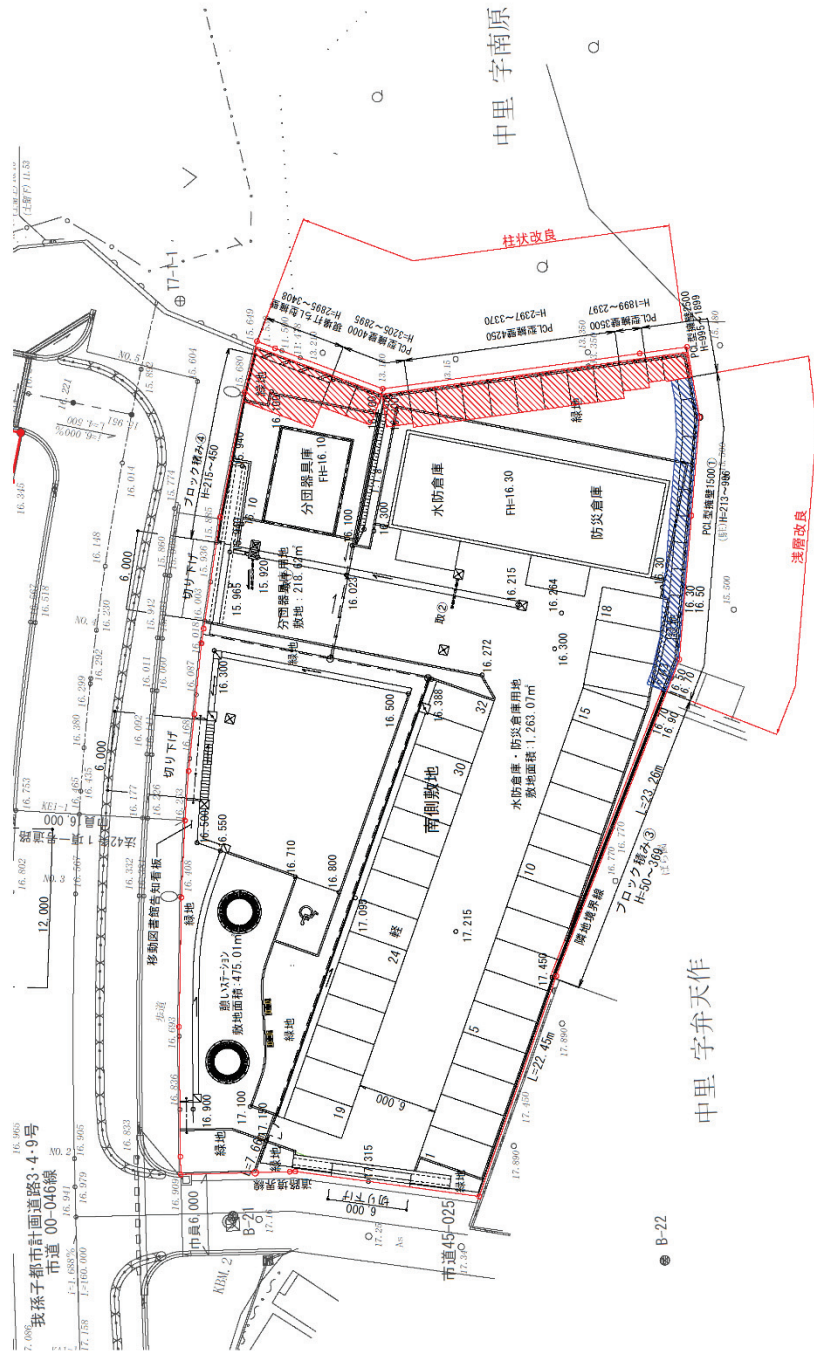
防災備蓄倉庫と消防団器具置場の整備について、令和7年度中に竣工し、「緊急防災・減債事業債」を確実に活用するためには、令和6年度中に敷地造成工事の変更契約を締結し、液状化抑制のための地盤改良工事に着手する必要があることから、臨時議会での議決により、補正予算の成立を目指すものです。

予算区分	補正額	内容
歳入歳出 予算	79,389千円	*歳出 (仮称) 湖北消防署敷地造成工事費 79,389千円 増額分 91,393千円 - 予算残額 12,004千円 = 補正額 79,389千円 *歳入 【地方債】 (仮称) 湖北消防署整備事業債 59,500千円 【その他】 公共施設整備基金繰入金 19,800千円 【一般財源】 89千円
継続費	7,436千円	(仮称) 湖北消防署敷地造成工事の工期延長に伴い、工事監理業務委託料に係る継続費の総額と年割額を変更 消防施設等整備事業 ・総額 7,436千円増 ・令和7年度分年割額 7,436千円増
繰越明許費	147,844千円	(仮称) 湖北消防署敷地造成工事費について、令和7年度中の完了となるため、繰越明許費を計上 補正後予算額 197,441千円 - 支出済額 49,597千円 = 繰越額 147,844千円

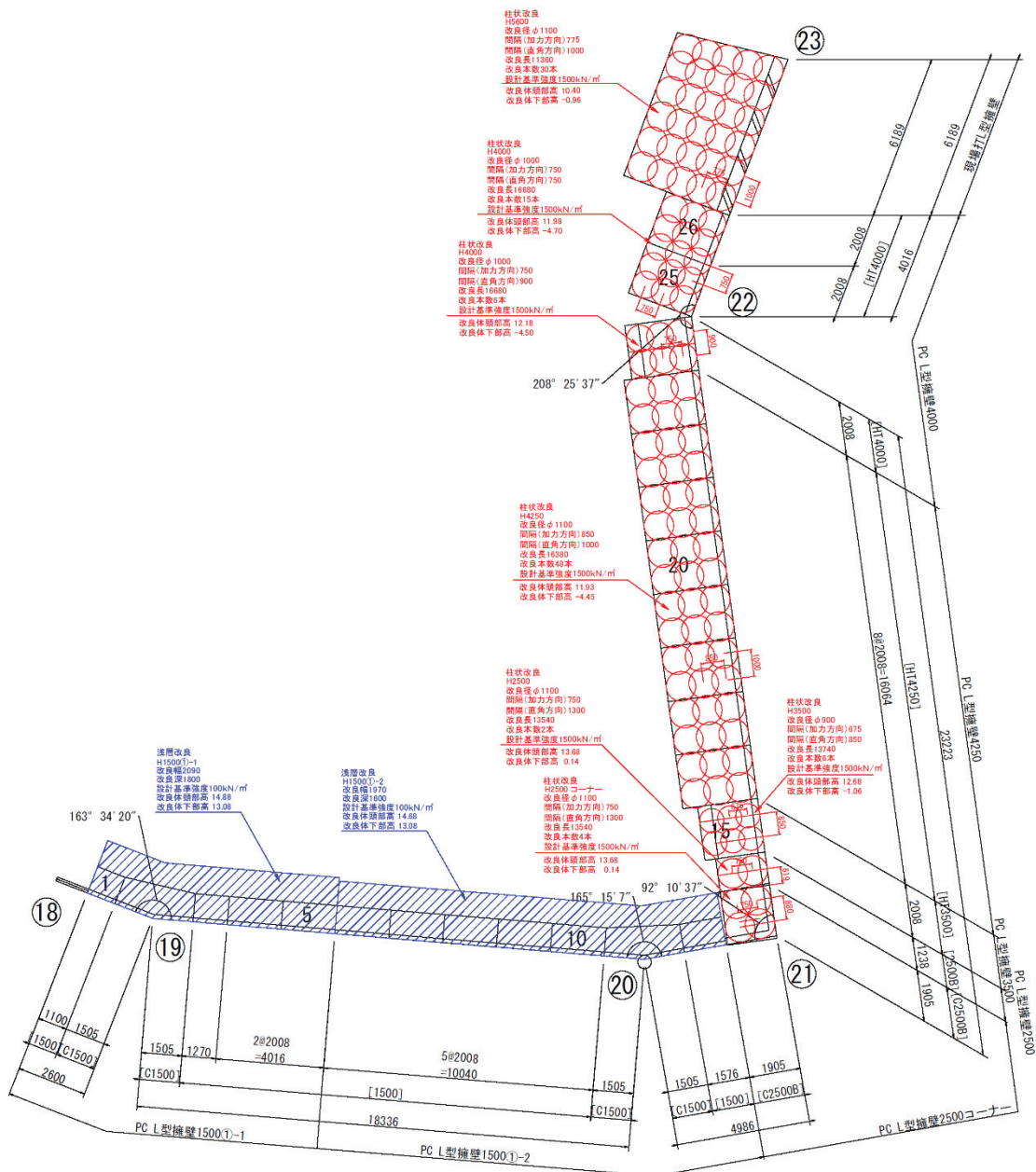
地盤改良位置図



凡	例	新	機	考
記号	名	新	機	考
	調整	精	列	
	地盤	改良		
	柱状	改良		
	開	削	区域	



地盤改良平面圖



(仮称) 湖北消防署南側敷地造成工事等スケジュール (予定)

	令和7年3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和8年1月	2月	3月
南側敷地 造成工事	造成工事 変更契約議決 ↓ 変更契約締結												
		工事再開			擁壁工事 完了						工事完了		
防災備蓄倉庫・ 消防団器具置場 整備工事													
					工事開始								工事完了

